

令和5年度 2年生岡山県学力学習状況調査

美作市立勝田中学校

※正答率

	国語	数学	英語	3教科
勝田中	67.3	66.7	40.2	174.2
基礎	74	74.6	46.7	195.3
活用	54.6	43.8	25	123.4
美作市	65.5	51.5	42.1	159.1
岡山県	65.3	54.6	46.9	166.8
全国	63.9	53.4	46.1	163.4

※結果分析(○できている ●できていない)

〈学力調査〉

【国語】

- 漢字の読み書きはできている。
- 歴史的仮名遣いを理解している。
- 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしていく。
- 文節の関係について理解が不十分である。
- 読み取った内容や、自分の考えを明確に書くことができていない。

【数学】

- どの領域でも、基礎的な知識に関する問いはほぼできている。
- 正負の数の計算や方程式を解くことができていく。
- 回転体やねじれの位置が理解できている。
- 累積相対度数が理解できている。
- 絶対値についての問いはできていない。
- 文章題や表・グラフから読みとるなどの問いはできていない。
- 文章題の一元一次方程式を立式することができていない。
- 図形の辺上を動く点を頂点とする三角形の面積の変化の様子を表すことができていない。
- おうぎ形の面積や円錐の側面になるおうぎ形の中心角の大きさを求めることができていない。
- 表やグラフから数値を読みとって求めたり説明したりすることができていない。

【英語】

- 対話文の情報を読み取り、内容を理解することができている。
- 与えられた情報に基づいて、3人称単数現在形の肯定文を書くことができていく。
- まとまった英文を聞き、要点を捉えたり必要な情報を聞き取ったりすることが難しい。
- 自分の町や有名なものについて挙げることはできるが、その理由や説明する英文を加えて書くことができていない。
- 対話の流れに合った英文を、相手に伝わるように書くことができていない。

〈学習状況調査〉

- 学習したことを見直し、次の学習につなげたり他の学習に生かしたりしており、学習したことが自分の生活に役立っていると感じている生徒が多い。
- 授業では、課題の解決に向けて自分で考え自分から取り組んでいた生徒が多く、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう文章、話の組み立てなどを工夫して発表している。
- 県平均と比べて、授業以外で1時間以上学習に取り組んでいる人が少ない。

〈学校としての対応・目標〉

国語・数学は県平均を上回っていますが、英語は県平均を下回っています。各教科の学力・学習状況調査で見た課題に取り組み、学習事項の定着に向け、一層、努力します。

①授業に力を入れます。→本校のアクションプランや、「かつたつ子授業のスタンダード」をベースにした授業づくり

- ・毎時間の中で復習(小テスト、暗記、重要事項の確認)の時間を設けます。
- また、めあて・まとめ・振り返りの定着を図ります。(文章でまとめる習慣をつけさせます。)
- ・クロムブック・ICT機器、デジタル教科書などの視覚的な教材を使ったわかりやすい授業を行います。
- ・じっくり考える場面、活動する場面、発表する場面、まとめ、ふりかえりの場面を設定します。

(個→ペア・グループ→全体→個)

- ・考えを深めたり広げたりするための問い返しや聞き方を工夫した授業を行います。
- ・スモールステップとして、学んだことの定着のために定期的に小テスト・単元テストを行います。

②学習習慣をつけられるようにします。

- ・毎日の課題(デイリーワーク)と週末課題(ウィークリーワーク)によって、一定量の学習時間を確保して、毎日復習をし、必ず提出する習慣をつけさせます。
- ・自分で家庭学習の計画を立てて内容を考え、学習を習慣化できる力(セルフコントロール力)をつけさせます。
- ・予習の課題に取り組み、家庭学習と授業とのつながりを大切にします。

③自己有用感を持てるような活動や取組を工夫します。

- ・日常の生活で規範意識を大切に、継続して取り組んだ努力が自分を高めることを実感させます

〈保護者の皆様へのお願い〉

テストの結果と課題の提出状況、県学力・学習状況調査、i-checkについては、テスト後や三者懇談でテスト連絡ファイルでご家庭にお知らせしています。今一度、家庭学習の状況をご確認ください。そして、決まった時間に勉強するなど家庭学習の習慣が身につくよう、励ましの声をかけてくださると子どもたちもがんばれると思います。また、生徒会では学習時間調査とメディアチェック(テレビ、ゲーム、スマホの使用)について取り組んでいます。そして、家庭学習でも、Chromebookを活用しての学習にも取り組みます。メディア使用にあたっては、家庭でルールを決めていただき、お子様とのコミュニケーションを大切にしてください。よろしくお願いいたします。